

第1回大野市社会教育委員の会議 会議録

日時：令和5年7月24日（月）午後7時～7時50分

場所：学びの里「めいりん」 洋室大

出席者 委員5名（別添名簿のとおり）、教育長、事務局2名

大野市教育理念唱和

委嘱状交付

1 開会あいさつ（教育長）

- ・大野市生涯学習推進計画が2年目に入ってきた。0歳から子どもたち、そして青年と、人生100年時代を迎え、社会教育も大きな部分をしめるようになった。委員の皆様からご意見をいただき、今年も社会教育を推進していきたい。

2 副委員長を選出について

委員の推薦により、山口明美委員を副委員長に選出

3 委員長あいさつ

- ・今年度から委員の人数が、推薦母体の開催により、昨年よりも2名減少の7名になった。本年度は、東海北陸社会教育研究大会福井大会や、奥越ブロック大会など、さまざまな活動が予定されている。少数精鋭となるので、委員の参加をお願いしたい。
- ・自分の出身地区の下庄地区を例にあげると、壮年団体など組織の存続について、深刻な状況であり、存亡の危機を迎えている。危機は通り過ぎ、すでに曲がり角を曲がってしまったような感さえある。このような状況で、どのようなことをやらなければならないのか、アンテナを高くして、市民と教育行政の橋渡しをしていく必要がある。

4 議題

(1) 令和5年度行事予定等について 資料No.1

- ・奥越ブロック会議について

事務局、資料に基づき、説明

委員長：補足させていただくと、9月12日（火）の社会教育委員意見交換会には、県の豊北教育長が出席する予定となっている。これまで、県の教育長が出席することはなく、初めてのこと。

質疑応答 なし

(2) 社会教育委員の役割について 資料No.2 資料No.3

事務局、資料に基づき、説明

質疑応答 なし

(3) 令和3年度～5年度生涯学習事業について 資料No.4

事務局、資料に基づき、説明

質疑応答 なし

(4) 第54回東海北陸社会教育研究大会福井大会について 資料No.5

事務局、資料に基づき、説明

委員長：大会当日の大野市の役割分担は、他の市町と比べ、負担が少ない。2日間のうちの1日目だけで、屋内での対応である。9月に実行委員会があり、詳細が決まる予定。

あらためて連絡するので、当日はぜひ、協力していただきたい。

質疑応答 なし

(5) 委員の推薦について

- ・大野市社会教育功労者表彰選考委員

佐々木委員長、山口副委員長を推薦することに決定

- ・大野市男女共同参画推進委員会委員

佐々木委員長を推薦することに決定

(6) その他

- ・福井県社会教育委員連絡協議会表彰受賞

山口 明美 委員、桑盛 善一 委員の2名が受賞されたことを報告

- ・令和5年度会費納入について

1人あたり1,000円の会費徴集の依頼

5 閉会あいさつ（副委員長）

- ・社会教育というと、以前は教育委員会に社会教育課があったくらい大きなものであった。社会教育委員の私たちに何ができるかというと、まずは丁寧に活動に参加することではないかと思う。参加して感じたことを、ぜひ発表していただきたい。これからも、よろしくお願ひしたい。